

2014年2月3日  
トヨタ自動車株式会社  
ダイハツ工業株式会社

## トヨタとダイハツ、インドネシア製小型車をフィリピンへ輸出・販売へ ―協業により、新興国の新たな市場の開拓を目指す―

トヨタ自動車株式会社（以下、トヨタ）とダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）は、ダイハツのインドネシアの子会社アストラ・ダイハツ・モーター（PT. Astra Daihatsu Motor）で生産している小型車をフィリピンに輸出し、トヨタ・モーター・フィリピン（Toyota Motor Philippines Corporation）より、トヨタブランドとして今月末より販売を開始する。輸出台数は、500台/月。

この小型車は、ダイハツが企画・開発したモデルであり、インドネシアではトヨタ「アギア（AGYA）」、ダイハツ「アイラ（AYLA）」として、2013年9月より生産・販売されている。

本日インドネシアで行われた輸出式典で、ダイハツの金子達也副社長は「環境に優しく、お求めやすいこの車は、フィリピンのお客様にご満足頂けると確信している。また、インドネシア政府推奨の LCGC (Low Cost Green Car) \*初の輸出であり、輸出促進を通じて、インドネシア自動車産業に貢献したいと思う」と語った。

また、トヨタの福井弘之常務役員は「トヨタとダイハツは、インドネシアから完成車やエンジン等を 80 以上の国/地域に輸出しており、インドネシアを重要なグローバル生産供給拠点と位置付けている。2013 年の完成車輸出台数は 138,000 台以上で、インドネシアからの完成車輸出全体の 80%以上を占めている」と語った。

トヨタとダイハツは今後も、総力を挙げて、インドネシアの自動車産業の更なる発展に寄与し、地域社会の発展に貢献していく。

\*低価格で燃費が良い車の普及を促進する政策。認定車には、税制上の優遇措置が与えられる。

以 上